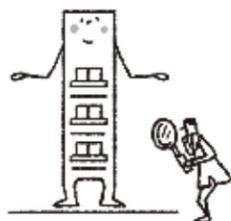


「きがるに、たのしく、私らしく」をお手伝い!
マンションコミュニティ支援事業のご案内



①

まずはマンションを
見てみよう



②

人と人がつながる
きっかけづくり



③

楽しく続けられる
防災活動

まずは
話し合いの場
づくりから

マンションの実情に合わせて
柔軟にサポートします!



「うちのマンションでもなにかはじめたいな...」とお考えのマンションをサポート!
理事会等での事業や支援内容の説明にはじまり、自立的な活動に向けてお手伝いします。
詳細は、北区役所 地域課まで。まずはお気軽にお問い合わせください!

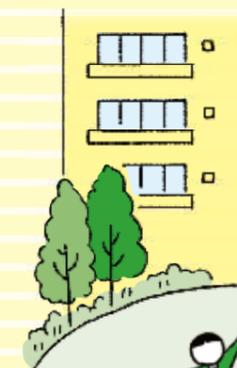
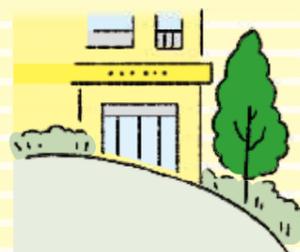
大阪市北区役所 地域課 大阪市北区扇町2丁目1番27号 TEL 06-6313-9948/FAX 06-6362-3823

本事業は大阪北区ジン本制作チーム共同企業体に委託して実施しています。

《発行》
大阪市北区役所

北区らしい マンションの おつきあい

いざという
時のためにも



きがるに

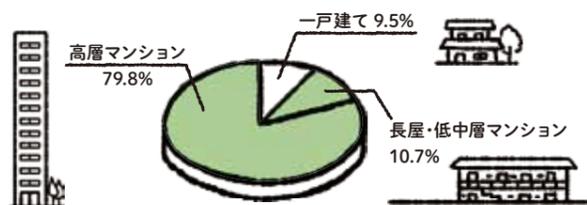
私らしく



たのしく

北区は人と人との つながりがうすくなりがち

北区は、①マンションで暮らす世帯が多い ②一人暮らしの人が多い
③転出転入が多い。つまり、人と人とのつながりがうすくなりがち
なまちと言えます。



① 全世帯の約9割がマンション居住



② 全世帯の約6割が一人暮らし



③ 住民の出入りが激しい

でも、いざという時は どうしたらいいの?



つきあがないことはストレスフリーで、
よい点ともいえますが、いざ天災などが
起こると、弱点ともなりかねません。いざ
という時には、ご近所と助け合えるよう
になるにはどうすればよいでしょうか。



…と、ならないために

まずはマンションコミュニティから!

「北区らしい」マンションコミュニティ

3つのポイント

まずはできることから始めてみませんか?

きがるに

- あいさつする
- 掲示板を見る
- 区の広報紙を読む



私らしく

- 散歩にでかける
- 防災訓練に参加
- なじみの店をもつ



たのしく

- イベントに参加
- 一緒にお茶を飲む
- 趣味の会に参加

プライバシーを守りつつも、互いの存在は知っておく。お住いのマンションでも、無理なく、気軽に、できれば楽しく。



中津のマンションにお住いの3名にお話をうかがいました!

【聞いた場所】中津つどいの広場ぐうぐう
概ね3歳の親子とその家族が平日無料で利用できる施設。
大阪市子育て支援拠点事業実施。



Yさん
5年前に淀川区から引っ越し、15階建て新築マンションの11階に住む。家族は夫と子ども2人(6歳、2ヶ月)。



Gさん
淀川沿い築50年14階建てメゾネットの11階に住んで9年。家族は夫と子ども2人(小学生、3歳)。



Oさん
北区在住21年。淀川沿い11階建てマンションの10階に15年住む。家族は夫と子ども3人(高校生、中学生、小学生)。



Hさん
北区在住7年、このマンションに住んで4年。家族は夫と子ども2人(3歳、6ヶ月)。現在、仕事は育休中。



Nさん
北区在住12年、このマンションに住んで4年。家族は夫と子ども1人(4歳)。仕事は週4日、朝から夕方まで。



Aさん
福岡県から転居し、6年前から夫とこのマンションで暮らしている。仕事のある日は朝から夜まで留守になる。



梅田で同じマンションにお住いの3名にお話をうかがいました!

【聞いた場所】梅田シティピラクトIII
中崎町駅徒歩5分の繁華街にある築40年のマンション。
14階建てで1・2階は店舗、3~14階が住居(147戸)。

マンション暮らし、災害時のことを考えている?

—普段のつながりは?

Oさん 私の場合は夫がもともと北区の中津の人。義母の住むマンションも近くにあるんです。この地域でも少し前までは地蔵盆などの行事もありました。でも、高齢化などでだんだんなくなってしまったんです。もし今、大きな災害が起きたらどうする?と義母と話すことはありますね。

Gさん うちのマンションは高齢の方が多いです。でも、会ったらあいさつする程度のおつきあひしかないですね。

Yさん 私のマンションは5年前の新築時に入居した人がほとんどで、同世代が多い。子どもの年齢も近いから、集会所を使ってママサークルを始めたんですよ。クリスマスパーティーやクッキー教室をしたり。そのおかげで住民同士のつながりはできた。言葉が通じない外国出身の人もいますが、顔見知りになりましたね。

—災害時の備えは?

Gさん Yさん、自分から動いたんですね。

Yさん うちの災害用の備蓄がフロアごとにあるんですが、

お互いの顔や家族構成が分かっていたら、いざというとき必要な人に配りやすいと思うんです。

Oさん 我が家はオール電化なので、カセットコンロ、飲み水、トイレの凝固剤などは用意しています。あと、避難所に行くつもりはないけど、家族人数分のリュックに着替えや衛生用品、電池などを詰めて用意しています。

Yさん 私も子どもがまだ小さいので、避難所に行くこと自体が心配です。衛生面や子どもたちのメンタルのことを考えると、家に残るほうが安全な気がします。

—マンションコミュニティは?

Gさん 自分たちで備えておくこと。そして、マンション単位でつながりを作ることはやはり必要ですね。

Oさん マンションコミュニティを作りにくい賃貸住まいの人や、北区に土地カンのない人も、子育てや趣味などのつながりからはじめてはどうでしょうか。

Yさん そう思います。近所に知り合いがいたり、なじみの場所があると災害時も心強いですね!

お話を聞いて

みなさんのお話を聞いて、いろんな人とのつながりがあるのに気づきました。私もできることから始めたいと思います。



ライターU
(北区のマンションに一人暮らし)

普段から住民同士がつながれる場所作りって?

の人と顔見知りになって、いいことばかり。

Hさん 月1回発行の手作りニュースも大切な情報源。伝達事項だけでなく、イラストもあって読んで面白いし。

—災害時の備えは?

Nさん 私は掲示板の情報もしっかり見えています。あと、日頃からお互いきちんとあいさつをします。なので、子どもの顔をすぐ覚えてもらえてうれしかったし、ここなら安心して暮らせると思いました。災害時のことを考えても、私は子どものことが一番心配ですが…。みなさんはどうですか?

Hさん 私も同じ。普段から子どもたちを集めてくださっている場所があるので、心強いです。私たち夫婦は災害が起こったら両方とも職場から帰れなくなるかも…と心配しているんです。でも近所の方が「いざという時はうちで預かるで」と言ってもらえてうれしかったです。

Aさん 高齢や病気の方もいらっしゃるし、顔を覚えてもらえているのは安心感につながりますよね。災害は怖いけど、非常時にも普段と同じように支え合っていきましょう!

マンション管理ひとロメモ②

コロナ禍でのマンション対応いろいろ

学校が突然の休校となり、済美地域のマンションでは、子どもたちの生活リズムが乱れないようラジオ体操を実施しました。また、北野地域のマンションでは、それまで行っていた「ふれあい喫茶」を持ち帰り方式にして継続しています。豊崎地域のマンションでは共用室での百歳体操を復活、区内のマンションでも居住者の健康を気づかっているいろいろな工夫が行われています。

感染防止のため、対策はもちろん大切です。そのうえで、妊婦さんやお子さん、障害のある方や高齢の方、外国人居住者などが、問題を家庭内に抱え込まないように、一声かけたり、心を開ききっかけとなる行事をしたりすることも大切です。



マンション管理ひとロメモ①

やってみよう! マンションで防災訓練

2019年に日本に上陸した台風19号では、神奈川県川崎市の大磯マンションが地下への浸水で停電、約1週間エレベーターが止まりました。

「私たちのマンションは大丈夫?」「実際に起こったらどう行動しよう?」梅田東地域のタワーマンションでは、専門家の説明を聞いて、みんなで考えてみました。また、非常用トイレ、家具の固定方法、防災食の食べ比べ、防災グッズなどのコーナー、浸水が気になる地下の見学や土の運びなど、子どもたちも楽しく体験し、普段話す機会のない人と話す機会にもなりました。

いざという時にマンションがひとまとまりとなって助け合うことができるよう、備えを進めましょう。

